

Impetus | saxophone ensemble

インペトゥスサクソフォンアンサンブル 第一回演奏会

ジャン＝ドニ・ミシャ Jean-Denis Michat
氏を迎えて

第一回となる本公演では、フランス・リヨン地方音楽院
サクソフォン科教授であり、演奏家・作曲家として世界で活躍する
サクソフォン界の鬼才、ジャン＝ドニ・ミシャ氏をゲストに迎え、
彼の近年の作品を中心に独奏、室内楽、協奏曲など
様々なスタイルで共演する。

大阪 2019. 5. 7 (火) 開演 19:00
開場 18:30

あいおいニッセイ同和損保
ザ・フェニックスホール ※ホール協賛公演
〒530-0047 大阪市北区西天満 4-15-10

名古屋 2019. 5. 9 (木) 開演 19:00
開場 18:30

電気文化会館
ザ・コンサートホール 〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄2丁目2-5

東京 2019. 5. 10 (金) 開演 19:00
開場 18:30

台東区生涯学習センター
ミレニアムホール 〒111-0035 東京都台東区西浅草3丁目25-16

チケット料金 | 一般 ¥3,000 学生 ¥2,000 ※当日¥500増 (全公演一律料金)
※大阪公演のみ ザ・フェニックスホール友の会会員価格 一般 ¥2,700 一般当日 ¥3,150

info.impetus.jp@gmail.com

クロ・グワンゲ Clos guinguet

心 Kokoro

ダークサイド The dark side

パスタ・コンチェルト Pasta concerto

共演 エレキギター | 上橋庸人

ソングブック Songbook

※曲目は公演によって変更する場合がございます。

YANAGISAWA

D'Addario
WOODWINDS



チケット取り扱い

OSAKA

あいおいニッセイ同和損保
ザ・フェニックスホール
チケットセンター

06-6363-7999

NAGOYA

植村楽器
〒464-0075
愛知県名古屋市千種区内山
1-1-10

052-722-1682

TOKYO

セルマー・ジャパン
〒150-0043
東京都渋谷区道玄坂1-15-9
株式会社ノカ・ミュージックハウス

03-5458-1521

ドルチェ楽器
管楽器アヴェニュー東京
〒160-0023
東京都新宿区西新宿1-13-12

03-5909-1771

ドルチェ楽器 大阪
〒530-0013
大阪市北区茶屋町1-1-1
共信梅田ビル

06-6377-1117



Impetus | saxophone ensemble

インペトゥス サクソフォン アンサンブル

Impetusについて既に多くのサクソフォン奏者と話をしたが、彼らは間違いなく日本のサクソフォン界の未来であり、それを成し得る為の才能、心、エスプリを持っている。そしてその未来は素晴らしさに満ち溢れる事が約束されているだろう。

ジャン＝ドニ・ミシャ

私たち「インペトゥス・サクソフォン・アンサンブル」は、同時期にフランスを初めとするヨーロッパに留学し共に研鑽を積み、その後帰国して各々が東京、大阪、名古屋で活動しているメンバーが、共通の目的のために集まり新しく結成したグループです。共通の目的というのはまず純粋に、ある程度共通の音楽の方向性を持ったメンバーでアンサンブルがやってみたい。

そして、これだけ同時期にフランスに留学して苦楽を共にした友人たちが現在日本の各地にいるのだったら、東京だけ、大阪だけにとどまらない何か大きなことができるのではないか、という考えから始まりました。

そこでアンサンブルグループを作り、定期的に海外からサクソフォン奏者を自分たちの公演に招待し、東京、大阪、名古屋でコンサート、マスタークラス、セミナーなどを開催する、という活動の一つの土台ができました。



インペトゥス・サクソフォン・アンサンブル メンバー

井上 ハルカ Haruka Inoue 酒井 希 Nozomi Sakai 磯貝 充希 Miki Isogai 安泰旭 Taewook Ahn 田中 由貴 Yuki Tanaka
野原 朝宇 Tomotaka Nohara 根本 響子 Kyoko Nemoto 本堂 誠 Makoto Hondo 竹下 真理子 Mariko Takeshita

スペシャルゲスト



ジャン＝ドニ・ミシャ

1990～1999年までパリ国立高等音楽院でサクソフォン、作曲、音楽史を学ぶ。24歳でリヨン国立音楽院の教授に、更に一年後パリ国立高等音楽院の助教授に任命される。ソリストとして、そして教育者として、20を超える国々でマスタークラスやコンサートを行っている。また作曲家としても優れ、彼の作品はトゥールーズ・キャピトル国立管弦楽団やカリオベ聖歌隊等の著名な楽団等でも演奏されている。現在は即興や民族音楽、決まった形のないオープンな音楽と、自身のインスピレーションを混血させた作品を書いている。



羽石 道代 ※東京公演のみ

栃木県出身。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、同大学を首席で卒業。安宅賞、アカンサス音楽賞受賞。同大学院を首席で修了、クロイツァー賞受賞。現在はソリストとしての活動と共に、アンサンブルピアニストとしてJ=V.フルモー氏(sax)をはじめ、声楽・器楽の国内外の演奏家と多数共演を重ねている。その経験をもとにソロとアンサンブルを織り交ぜたユニークなプログラムで企画・構成される「羽石道代プラスシリーズ」を継続中。現在、東京藝術大学管打楽器科伴奏研究員、日本体育大学非常勤講師。



主催 | インペトゥス・サクソフォン・アンサンブル
協賛 | D'Addario & Company inc.、柳澤管楽器株式会社、野中貿易株式会社
後援 | 在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本、公益財団法人日仏会館、日本サクソフオーン協会、日仏現代音楽協会